

神戸市長
久元 喜造 様

2015年7月8日

プレミアム商品券の拡充を求める要望書

日本共産党神戸市会議員団
団長 松本 のり子

神戸市は、国の緊急経済対策を踏まえ、市内の小売店や飲食店等で利用できる「神戸ときめき商品券」を発行、市内の消費喚起、地域経済の活性化を図るとしてしています。

長引く不況と生活関連商品の値上がりなどで、消費も冷え込んでいます。このため、市場・商店街をはじめとした中小企業は厳しい営業を余儀なくされています。

今回の「神戸ときめき商品券」は、冷え込んだ消費を喚起するうえで一定の効果は期待できると思われまます。しかし、利用可能な店舗の参加は、伸び悩んでいるのが現状です。その要因の一つが参加店舗にかかる負担です。負担は、プレミアムの一部（中小企業は商品券額面の2%）及び、金融機関の振り込み手数料です。他都市では、中小企業については一部負担を求めないところもあります。中小企業の売り上げ増につなげるためにも、また、利用する市民の利便性も考え、神戸市も負担をなくすべきだと考え、以下要望いたします。

記

プレミアム商品券に参加する中小企業の一部負担をやめること。

以上